

随意契約結果書

| | |
|------------------------------|--|
| 物品等の名称及び数量 | 再生中温化混合物社会実装のための実大走行試験路での耐久性実証試験を含めた研究 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 梶田 洋規 大阪府枚方市山田池北町11-1 |
| 契約締結日 | 令和 6年 8月28日 |
| 契約の相手方の氏名及び住所 | 国立大学法人 京都大学 京都府京都市左京区吉田本町36番地1 |
| 契約金額 (消費税及び地方消費税含む) | ¥5,000,000- |
| 予定価格 (消費税及び地方消費税含む) | |
| 随意契約によることとした理由 | <p>本研究では、再生骨材配合率50%以上で、製造温度を20～30℃程度低下させた再生中温化混合物の社会実装を実現するため、現状の国内での取組みを整理し、その課題を抽出するとともに、わが国で検討が進んでいる4種類の中温化技術（発泡系（添加剤、機械式）、粘弾性調整系、滑剤系）を用いて、再生用添加剤による配合設計に加え、高針入度アスファルトを用いた配合設計他について検討する。</p> <p>また本業務は、「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「再生骨材の利用に着目した中温化アスファルト混合物の性能評価に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和6年6月に特定されたものである。</p> <p>以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。</p> |
| 備 考 | |